【別紙1】

審査申込書　（級位・五段以下用）

公益財団法人全日本弓道連盟　会長　殿

申込日 平成　　年　　月　　日

ふりがな		男 女	生年月日	大正 昭和 平成　　年　　月　　日生 審査当日：満　　才
氏名	（姓）　　（名）　　㊞			
住所	〒□□□－□□□□　都道府県　　自宅電話／携帯電話　（　　）　　－			

受審する審査種別	無指定	現在の級位	級	昭和 平成　　年　　月　　日　認許 於：（　　）審査
	級の部 段	現在の段位	段	昭和 平成　　年　　月　　日　認許 於：（　　）審査
区分（何れかに○印）	A　一般	B　大学生・生徒（小・中・高）　学校名：　　（　　年）		

弓歴				講習会受講歴				入賞歴（全国規模の大会が対象）			
元号	年	月	内容	元号	年	月	内容	元号	年	月	内容
			（　　）								
			で弓道を始める								
			現在（　　）師範に					地連・支部・団体・学校等の役員歴			
			師事している。					元号	年	月	内容
昇級・昇段歴（年月を記入）											
級　年　月			初段　年　月								
級　年　月			弐段　年　月								
級　年　月			参段　年　月								

指導者等の資格（他競技の資格含）

休会の期間：事由（　　）の為　　年　月から　　年　月まで休会

保護者承認 高校生以下は必須	㊞　　緊急連絡先　（　　）
支部長承認 学校責任者承認	㊞

上記の者の受審を認めます。

地連名

会長名　　㊞

注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。
・虚偽の記載ある場合には、無効とする。
・自筆原本を提出すること。
・楷書で記載すること。

受付１	受付２	受付３（全弓連）

審査種別	
審査名称	
審査施行日	平成　　年　　月　　日
会場名	
受審者連絡欄（立射など）	※朱書きのこと
氏名	
会員ＩＤ	

立番【　　】

2013. 1. 18

審査申込書（五段以下）の記入要領

平成27年6月27日改訂

＊所定用紙（全弓連ＨＰ、用紙は白）以外による審査申込は受付けられない。
＊受付期限は厳守のこと。
＊機関紙などを見て申し込む場合は開催県連申込締切日が判らないので、各自問い合わせをし、その審査要領を入手添付して、申込手続きをする。（本人→道場担当→支部担当→県連担当→開催地連）
＊審査申込書の（注）欄を確認して記入する。
＊黒色ボールペン（黒色インクの万年筆）を用いて全て楷書でわかりやすく自筆原本のこと。コピーはＮＧ。
＊全てのゴム印は黒色スタンプを使用する。（青色はＮＧ）
＊審査は、全日本弓道連盟の加盟連盟及び外国加盟団体（称号受有者名鑑付録参照）の会員でなければ受審できない。
＊外国人の場合は、弓歴欄に紹介者名を記入する。その紹介者は、日本語の理解度及び使用可能な外国語について確認し、必要があれば受審者連絡欄に朱書きで「○○語通訳希望」と記載する。

＊申込日は、本書を各道場受付担当者に提出する日付で記入する。
＊氏名は会員登録時の文字で記入する。（会員登録名も必要があれば訂正する。）
＊住所は正しく記入する。電話番号等も忘れずに記入する。

＊審査種別の「無指定」の欄は横二重線で消してください。埼弓連の審査では「無指定」の方式はとっていません。段位は、「初・弐・参・四・五」、級位は「壱・二」等で表示してください。
＊現在の段級位は、認許年月日を正確に記入し、認許場所（審査会）も記入（例：埼玉第6回（上尾）地方）する。初段受審の場合で、級位を取得していない場合は空欄とする。級位取得者は必ず級位を記入する。記入方法は「段」・「級」の該当を○で囲み記入する。級位を受審する場合は、上記の初段の場合に準じて記入する。

＊区分は、Ａ、Ｂの区分に○をする。Ｂに該当する場合は、学校名・学年を記入する。
・学校名・学年は審査当日で記入する。
・４月審査の申込書を提出する時点で中学３年生又は高校３年生である場合は受審できない。

＊弓歴は、入門時及び現在の状況を中心に記入し、その間の移動等他の欄に該当しない事項があれば記入する。
＊「昇級・昇段歴」は、該当欄に年月を記入する。級位取得があれば級位、級位取得年月も記人する。
＊講習会受講歴は、過去５年以内を対象に、支部主催以上、県連指導員による道場主催講習会を記入する。
＊入賞歴は全国規模の大会入賞について簡潔に記入する。
＊役員歴は、市町村弓連以上の役員等を記入する。（欄の大きさを考え、上位のものを簡潔に記入する。）

＊指導者等の資格は、公認スポーツ指導者等の資格を記入する。
＊保護者承認は、高校生以下必須となっていますので必ずご記入ください。
＊一般道場所属の受審者は支部長承認が必要になる。支部長ゴム印と朱印を押印する。
＊高体連所属の受審者は学校責任者（校長または部活顧問）の承認が必要になる。

＊右下太枠内
・審査種別は、上記「受審する審査種別」を記人する。
・審査名称は、要項等に従って記入する。（例：埼玉（第○回）地方審査、関東（埼玉）連合審査）
・審査施行日及び会場名は、要項等に従って間違いのないよう記入する。
・受審者連絡欄（立射など）は、「立射希望」と朱書し、その旨を簡潔に記入（例＝ＯＯ部障害）してください。また、坐射で受審するが何らかの障害があり、必要があればその旨「坐射○○部障害」等と記載してもよい。立射受審の取扱は、平成24年７月１日付けの「審査における診断書の省略について（通達）」のとおりです。「審査申込における立射希望者の診断書等の取扱い」により手続きを行う。
・会員ＩＤは、「全弓連登録会員ＩＤ」を正しく記入する。

＊「受付１」欄には「支部名」及び「道場名（略名）」のゴム印を押印する。